



スイス再保険会社、純利益 42 億スイス・フランを記録  
株主資本利益率は 13.5%  
配当は 1 株あたり 4 スイス・フランへ増加  
2008年1月の更改は規律ある引受業務を重視

Contact:

Media Relations, Zurich  
Telephone +41 43 285 7171

Corporate Communications, London  
+44 20 7933 3448

Corporate Communications, Asia  
Telephone +852 2582 3660

Corporate Communications, New York  
Telephone +1 212 317 5663

Investor Relations, Zurich  
Telephone +41 43 285 4444

Swiss Reinsurance Company  
Mythenquai 50/60  
P.O. Box  
CH-8022 Zurich

Telephone +41 43 285 2121  
Fax +41 43 285 2999  
www.swissre.com

チューリッヒ、2008年2月29日-スイス再保険会社(以下、スイス・リー)は、2007年の業績を本日発表した。純利益は42億スイス・フランと好調で、11月に発表された信用引受業務での評価損失にもかかわらず、株主資本利益率は13.5%に上った。第4四半期の純利益は1億7千万スイス・フランにとどまった。

スイス・リーの最高経営責任者、ジャック・エイグレインは、「主要事業すべてが優れた業績をあげたことに後押しされ、スイス・リーの144年におよぶ歴史の中でも2番目となる好成績を達成することができました。損害保険事業の業績は過去最高となり、生命・医療保険事業でも昨年の好成績を上回る結果となりました。全体的に難しい市場環境にもかかわらず、運用成績も好調でした。このため、取締役会は1株あたりの配当を4スイス・フランへ引き上げることを提案する予定です。これは、スイス・リーの今後の業績への自信を裏付けるものです」と語った。

2007年通年の純利益は42億スイス・フランで、2006年に比べ9%の減少となった。1株当たり利益も11%減の11.95スイス・フランとなった。保険料収入は7.3%増の317億スイス・フランへと増加した。株主資本利益率は、2006年の16.3%に対し、13.5%にとどまった。株主資本は10億スイス・フラン増加し、319億スイス・フランに達した。配当および自社株買戻に37億スイス・フランを費やしたにもかかわらず、1株当たり簿価は7%増の92スイス・フランとなった。

スイス・リーの第4四半期の業績は、11月に発表された、信用引受業務における、単独ながら重大な評価損失の影響を受けた。2007年12月31日の時点で、評価損失に著しい変化は見られていない。ジャック・エイグレインは、「直ちにリスク引受および監視プロセスの強化策を導入すると共に、新たなストラクチャード・クレジット・デリバティブ取引を停止し、既存のポートフォリオを継続としました。業界最高水準の財務力格付に裏付けられたスイス・リーの強固な資本力、ビジネスにおける主導的ポジション、財務的柔軟性、際立った存在感により、積極的な資本管理を行なうことが可能となっています」と述べた。

2008年2月20日の市場の動きに基づき、スイス・リーでは2億4000万スイスフランにのぼるストラクチャード・クレジット・デフォルト・スワップの追加評価損を予想している。評価額の変更は、スイス・リーの好調な投資ポートフォリオによって相殺された。

スイス・リーとスイス・リーの複数の幹部に対し、ストラクチャード・クレジット・デフォルト・スワップの評価損について誤解を招くような虚偽の発言を行ったとして、推定証券クラスアクションの申し立てがニューヨーク南部地裁に行なわれたとスイス・リーは明らかにしている。

### 主要事業すべてが貢献

2007年にスイス・リーグループは、フィナンシャル・サービス事業をプロダクツ機能に統合したことに伴い、セグメント別報告に変更を加えた(新しいセグメント別報告の詳細については、編集者への注釈セクションを参照\*)。

損害保険事業は非常に良好な業績を記録し、コンバインド・レシオは90.2%(または割引控除前88.9%)となった。これにより、営業利益は59億スイス・フランに上った。保険料収入は2%増の190億スイス・フランだった。この好成績は、特に財物および専門種目での良好な業績と、2007年に完了したGEインシュアランス・ソリューションズとの統合によりもたらされた。前年より気象事件の発生頻度が増加した2007年に得られたこの結果は、スイス・リーの引受能力の高さを示している。

生命・医療保険事業は、昨年より良好な成績を上回る成長を見せた。営業収益利益率は9.2%から13.4%へと増加し、この分野での主導的地位を確固たるものにした。営業利益は27億スイス・フランへと増加し、2006年と比較して76%の成長となった。競争の激化により、死亡保障および特定疾病分野の新契約は若干減少したものの、アドミン・リー®、変額年金、長寿ビジネスは、それを埋め合わせる以上の成長を遂げた。

全体として難しい市場環境にあったにもかかわらず、運用成績も好調であった。2007年中に投資ポートフォリオは12%成長し、主にアドミン・リー®取引の貢献により、1,945億スイス・フランから2,173億スイス・フランへと増加した。このポートフォリオにより、スイス・リーは、運用資産について時価調整後で4.9%の投資収益率を達成した。

### 2008年以降の展望

スイス・リーは、損害保険市場の今後の状況について、短期的には困難な状態が続くと予想している。この1月の契約更新シーズン中、ほぼすべての分野で軟化の兆候が観察されたことにより、この予想が裏付けられた。このような状況下において、スイス・リーはボリューム成長を推し進める代わりに、これまでどおり厳格な引受規律を適用してゆく。1月更新のビジネスは、スイス・リーの伝統的な特約ポートフォリオの

69%に相当する。伝統的ポートフォリオ全体で見ると、更新された特約から得られた保険料ボリュームは12%減となった。これは、保険料が若干(3%)低下し、総保険料が減少(88億スイス・フラン)したことによる。

2008年1月、スイス・リーは、自己の正味資産を強化するため、パークシャー・ハサウェイ社とのクォータ・シェア特約を締結した。この特約は、契約獲得コストと、更に14%の出再手数料を受け取るものである。これにより、スイス・リーは業績悪化時の保障と良好時の柔軟性を得、資本管理をさらに推進することが可能になる。今後のサイクル変化によるものの、株主資本利益率と1株当たり利益の両方が増加すると予測している。

長寿ビジネスおよび変額年金ソリューションなどの新分野での急成長が、生命・医療保険事業で投資利益のためのさらなるビジネスチャンスを生み出す。アドミン・リー®は、元受保険会社が抱える販売を停止した商品の事務管理という課題に、資本および費用の面で効率的なソリューションを提供するもので、今後も順調に成長することが予想される。また、アジア、特にインドと中国における医療保険の成長の可能性にも大きな期待を寄せている。

スイス・リー 最高経営責任者のジャック・エイグレインは、「スイス・リーは、このようなチャンスを捉え、今後も成長してゆく自信があります。1株当たり利益の10%成長という中期目標を掲げ、株主資本利益率をサイクルを通じて14%増加させてきました。スイス・リーの収益力は強固であり、将来の見通しにも自信を持っています」と語った。

2008年4月18日に開かれる年次株主総会では、レイモンド K. F. チェン氏、およびマティス・カビアラヴェッタ氏が取締役会メンバー選に推薦される予定である。チェン氏は、CDC コーポレーション会長、ハンセン銀行の取締役会会長を務めるほか、香港上海銀行などの取締役会メンバーでもある。カビアラヴェッタ氏はマーシュ&マクレナンカンパニーズ副会長、マーシュ&マクレナン インターナショナル会長を務める。同氏はまた、UBS AG の前会長でもある。

## 編集者への注釈

### \*セグメント別報告

2007年12月11日に発表された統合組織の導入により、フィナンシャル・マーケット関連の事業が商品種目別に再分類されたことに伴い、2007年のセグメント別報告に次の調整が加えられた:

- フィナンシャル・サービス事業はプロダクツ機能に統合された。
- 自己資産リスク引受による収益は投資収益に含められ、証券化関連の収益、および保険または再保険の収益は、損害保険および生命・医療保険の各商品種目別に再分類された。
- フィナンシャル・マーケット部門には、資産管理、ストラクチャード CDS、ポートフォリオ CDS (両者ともランオフ) のすべてが含まれる。

### スイス再保険会社について

スイス再保険会社(略称「スイス・リー」)は、世界最大かつ最も多角的な再保険会社です。当社は世界25カ国以上で事業拠点を展開しています。1863年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、事業や発展に付随するリスクを負うことを可能にする金融商品を提供しています。伝統的な再保険商品と損害および生命・医療保険関連サービスは、包括的なリスク管理のための保険をベースにしたコーポレート・ファイナンス・ソリューションとその付加サービスによって補完されています。スイス・リーはスタンダー & プアーズから「AA-」、ムーディーズから「Aa2」、そして A.M.Best から「A+」の格付けを取得しています。